

議員全員協議会会議録	
1 開会日	平成24年8月20日 午後 1時30分 開会 午後 3時30分 閉会
2 場 所	第1委員会室
3 出席議員	渡辺順子 奥津勝子 二宮加寿子 土橋秀雄 三澤龍夫 片野哲生 竹内恵美子 高橋富美子 鈴木京子 高橋英俊 吉川重雄 関 威國 坂田よう子 清水弘子(遅刻)
4 説明員	町側出席者 中崎町長 依田教育長 和田参事(危機管理対策担当) 二挺木政策総務部長 福島教育部長 岩本総務課長 宮崎総務法制係長 加藤財政課長 曾根田財政係長 岩崎税務課長 杉山滞納対策担当主幹 仲手川建設経済部長 笹山建設課長 作古副技幹兼道路整備係長
5 職務のため出席した職員	局 長 飯田 隆 書 記 加藤和男
6 協議等の事項	(1) 議会報告会の開催について (2) 農業委員会委員の推薦の確認について (3) その他
7 その他	一般傍聴 2人

(1) 町長あいさつ

次の5件について、お知らせを受けた。

- ①旧吉田茂邸再建に関する県との協定締結について、7月27日に基本協定、7月31日に今年度の年度協定を締結した。
- ②大磯駅前自転車駐車場等の用地取得について、大磯駅前の東駐輪場に隣接している集合住宅計画予定地を、5月31日付けで事業者である三菱商事株式会社から土地購入の打診依頼があった。検討の結果、新たな駅前駐輪場等の候補地として検討し、交渉中である。
- ③訴訟関連で、補助金に関する住民訴訟について、8月8日に2件の判決の言い渡しがあった。町の主張が全面的に認められた。
生沢1号線における町有地（道路）と民地との境界について、相手方の最高裁判所への上告が棄却されたことにより、東京高等裁判所での判決が確定した。判決の内容は、町及び相手方の主張する境界線のほぼ中間に境界を位置づけるものである。
- ④国・県への要望活動について、7月20日自民党、7月25日神奈川県、8月7日公明党に対し実施した。主な要望事項は、大磯港の再整備、河川の高潮・津波対策、大磯海岸防潮堤の津波対策についてである。
8月27日には、3市3町広域行政推進協議会で、「金目川の護岸整備促進について」など広域課題について神奈川県に要望活動を実施する。
- ⑤米国姉妹都市への渡航報告について、7月27日から8月7日にラシン市に高校生4名が、8月2日から9日にラシン市・デイトン市に町姉妹都市協会役員5名が渡航した。8月26日日曜日に町姉妹都市協会による渡航報告会が開催される。

(2) 町報告事項

- ①平成24年度9月補正予算（案）（一般会計・特別会計）について、説明を受けた。

◎主な質疑

問： 生沢1号線の町有地（道路）との民地について、塀が出来ているが判決の内容に対して、町は今後どのようにするのか。国・県への要望活動で、政党へは自民党・公明党だけで、民主党へ行かないのはなぜか。

答： 生沢1号線の塀は、判決結果を踏まえて、今後弁護士と法律相談した中で、対応を検討する。

民主党も県庁で要望を行っている。

問： 相手は立派な塀を造ってしまっているが、今後、町が訴訟どおりに交渉していくのか。

答： 相手があることなので、交渉し双方が理解をした中で工事を着手したい。今回の裁判の判決は、町の主張、相手方の主張、その中間

点をとったもので、今後、町の考えを整理した中で対応を検討していく。

問： 訴訟のあと、どのような対応をするのか、対応をきちんとしてもらわないといけないが。

答： 町は、相手方も町民なので話をし納得していただいた上で、解決していく。弁護士とよく相談して、早急に解決に向けて頑張っていく。

問： NCR株式会社の法人税還付計画書の中で、平成17年がないが何かあったのか。

答： 修正申告は、13年から18年までの6年間の内15、16、18年が該当し、17年は修正申告が無かった。

問： 法人税の還付で、国税の決定が変更になり、加算金を町が支払うということだが、制度上どうなっているのか。1日4,800円かかってしまうので、補正予算でなく専決処分でやりたいとのことであるが。金目川の護岸工事で、津波の関係や134号線が暫定2車線化になって、花水川が海側に2車線分新しく架けるとい話があるが、そことの兼ね合いはどうか。大磯駅前自転車駐車場等の用地取得は、現在交渉中であるが、動きがあったら議会に報告があるのか。

答： 還付するのはやむを得ないと思うが、弁護士に相談している。NCRの還付金は補正予算で考えていたが、日々4,800円かかり6万7,000円位の違いになるので、急きょ専決処分にした。

金目川の右岸の崩落した個所は、神奈川県で対応を検討するということである。

現在交渉を進めていて、交渉の進捗によりタイミングを見て、議会に報告する。

問： 議会運営委員会時には補正予算であったが、専決になったその説明をしてほしいが。弁護士に相談していて、その判断の内容はどうか。

答： NCRの件は、国から事前に通知がきていたが正式でなく、今日国から正式な通知があり金額等も確定したとのことであった。先週は、専決か補正か考えていたが、本日通知がきて、専決でやりたいということで、議運の後だが決定した。弁護士の件は、意義申し立てをしていく姿勢であるが、町は払うものは払って、その後でも異議申し立てについて相談していく。

問： 吉田邸の基本協定締結、今年度の年度協定締結の内容等は何か。

NCRに国はどれくらいの金額を返すのか。

答： 吉田邸の関係の協定内容は、先般配布した資料を確認の意味で渡す。国は法人税だけで約30億円課税額で、その内、還付加算金が約4億円である。

問： 14日にあった判決の2件の詳しい内容は。

答： 59号事件の団地汚水処理場の3団体に対する公金支出金の請求返還事件と、86号事件の公募型補助金の身体障害者福祉協会など7団体へ

の事業補助で、町の勝訴となっている。

問： 町の主張が全面的に認められたとあるが、認められた主張の詳細は何か。

答： 町は補助金の支出に対して、町長の裁量権を主張し、裁判所の判断は、逸脱はしていない、法を逸脱したものでないということで、原告の請求が棄却された結果となった。

問： 控訴される懸念はないか。

答： 控訴の可能性はないとは言えない。判決の日から2週間以内なので、判決が8日で今月24日が期限と思う。

問： 公募型の補助金の判決で町は勝訴したが、今後どうしていく考えか。

答： 公募型補助金は、住民から直接補助金の目的などを訴えていただき、それを評価委員に判断してもらうような、開かれた形の補助制度にしていく。

②その他

条例改正に伴う参考資料の配布について、説明を受けた。

◎主な質疑なし

(3) 各委員会等の行事報告・予定について

「各委員会等の行事報告・行事予定」の配布により説明は省略。

(4) 報告事項

①委員長等からの報告

○8/20 議会運営委員会の概要・・・高橋(英)委員長

提出予定議案は、町側14件、議会側1件である。陳情の取扱いは、福祉文教常任委員会に付託し、9月5日に審査する。総括質疑について決定した。決算特別委員会を設置し、各常任委員会から4名ずつ選出することを決定した。平成24年12月定例会の日程及び平成25年3月定例会の会期と初日を決定した。議会報告会を、11月15日生涯学習館、11月17日月京会館、11月18日保健センターの3回開催する

○7/27 総務建設常任委員会の概要・・・土橋委員長

閉会中の所管事務調査として、1市2町ごみ処理広域化における厨芥類資源化施設についてを議題として委員会を行った。

○7/27 総務建設常任委員会協議会の概要・・・土橋委員長

環境基本計画のスケジュール、旧吉田茂邸の再建に伴う基本協定の締結等、大磯駅前洋館事業者募集の進捗状況、大磯都市計画湘南河岸区域の見直しについて、説明を受けた。

○監査委員からの報告・・・三澤委員

例月出納検査を行い、決算の審査を行い意見書を提出した。予備費充当一覧表により説明を受けた。

○農業委員からの報告・・・関委員

農業委員会として、年1回納税猶予を受けているかチェックをして、
放置している時は事務局から通知して管理しているとのことであった。

- ②7/19 3市3町広域行政推進協議会総会・・・渡辺議長
23年度の報告と収支決算、38項目の県への要望項目の採決、その後、講演会があった。
- ③7/23 なぎさブロック会議・・・渡辺議長
葉山町で開催し、あじさい公園を視察した。
- ④7/25 から 7/26 県町村議長会行政視察・・・渡辺議長
高知県大豊町の高齢者の見守りサービス、同梶原町の自然エネルギーを生かしたまちづくりを視察した。
- ⑤7/28 から 7/29 JIAM市町村議会議員研修・・・関議員
内容は、自治体予算を考えるであった。
- ⑥7/30 から 7/31 全国町村議会議長会議会広報研修会・・・高橋議員
関議員
内容は、伝わりやすい文章の書き方、レイアウトの表現の基本等であった。
- ⑦7/31 交通安全対策協議会総会・・・渡辺議長
平成23年度事業報告と収支決算報告、監査報告であった。その後交通課長から、最近の大磯管内の交通状況について話があった。
- ⑧8/1 新湘南国道藤沢大磯線施設改良促進協議会 国への要望活動
・・・渡辺議長
民主党幹事長室、財務省安住大臣、衆議院の地元国会議員、国土交通省に行って、要望活動を行った。
- ⑨8/2 から 8/3 JIAM市町村議会議員特別セミナー・・・坂田議員
内容は、「地方財政の課題と方向性」、「震災復興と地域の役割」、「これからの地方議員のあり方」、「支えあいのまちづくり」であった。
- ⑩8/9 県町村議会議長会 議運正副委員長研修会・・・高橋議員
内容は、「自治体議会改革の課題」であった。
- ⑪8/14 区長会役員と正副議長との打合せ・・・渡辺議長
議長副議長と区長会の役員と打ち合わせを行い、一般会議でなく意見交換を行うことになった。
- ⑫8/17 県町村会 町村長・議長合同研修会・・・渡辺議長
14町村の首長と議長が合同で、静岡県森町に「町民との協働によるまちづくり」、「歴史や自然を生かしながらの産業の振興」などの視察を行った。

(5) 協議事項

①議会報告会の開催について

日程について、11月15日木曜日午前10時から11時半で生涯学習館、

11月17日土曜日午後7時から8時半で月京会館、11月18日日曜日午後7時から8時半で保健センターで開催することに決定した。

また、資料作成について役割分担を含めて、9月の全協で調整をしていくことで決定した。

②農業委員会委員の推薦の確認について

議会推薦の農業委員の任期が、8月24日で満了になるが、来年7月まで申し合わせにより引き続きお願いすることについて、9月議会定例会初日に農業委員会委員を推薦することを提案し、議長指名により決定することになった。

③その他

- ・大磯コミュニティの一般会議会議録の確認を行い、大磯コミュニティが内容確認をした後、公開していく。
- ・「町政に関する意見と提案の件」ということで、西小磯在住の方から16号線の拡幅についての質問が議長あてに出されてきた。議員の意見を聞いた中で、議長としてまた議会として回答出来ないとのことになったので、その旨回答していく。

(6) 事務局からの報告

①23年度決算について

決算は9月議会、説明を特別委員会でやるが、8月の議会運営委員会、全協でも説明ということで、議会費の予算額、支出済額等について、説明を受けた。

②「地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の採択について」

7月24日付の依頼文書を8月3日に収受したので、議員への情報提供として配布した。

③その他

なし

(7) その他

各委員会等の行事予定で町立保育園とサンキッズの運動会が入っていないのは、案内が来たものを事務局で整理して載せている。

- ・次回の議員全員協議会は、9月21日(金)午後1時30分からの予定

(8) 閉会